



ジャがいものうち通信

～障害者と共に歩む仲間たち～

2001年7月18日
NO. 28

発行責任者 橋 篤雄
TEL&FAX

T891-4404 屋久町尾之間658-1
09974-7-3032 mokkuri@d1.dion.ne.jp
http://www.d1.dion.ne.jp/~mokkuri

「ジャがいものうち」
TEL

T891-4404 屋久町尾之間136-6
09974-7-3588



ふれあいの夏



関東甲信越地方は梅雨明けしたのに、屋久島はまだ蒸し暑さの真っ最中です。毎日の入浴が欠かせないこの時期、会員の皆さまのご苦労をお察し致します。

大きな目標を持ちながら目の前の課題を一つ一つ乗り越えて行こうと、現在毎週 火 水 木 金 曜日に拠点を開けています。ここに来ている三名の障害を持つ方々の、自立支援と介助支援の内容をより深めて行きたいと、多くのボランティアを求めています。そして彼等との関わりを通して「共に生きる」という事を模索して行きたいと思えます。(橋)

拠点開店週間スケジュール

*サポート内容

曜日	火	水	木	金
10:00	水生輪 広啓	水生輪 広啓	水生輪 広啓	広啓
12:00	↓	↓	↓	↓
04:00	↓	↓	理恵子	↓

○ 橋水生輪
自宅と拠点までの送迎
本や手紙の代読
代筆
パソコン介助
創作活動介助
買い物 散歩介助
食事 おやつ介助
入浴介助

○日高広啓
・送迎 ・パソコン指導&介助(ホームページ作成、CG)・入浴介助(男性に限る)

○日高理恵子
・送迎・お話相手・お絵かき・お出かけ散歩・創作活動指導、手伝い

障害を持つ人の、手伝ってほしい事、細かく上げてみました。どんな小さな事でも、たった一つでも、これなら私にも出来るかも!と思われる方、ぜひ声をかけて下さい。

連絡先は ジャがいものうち拠点 7-3588
代表 橋 7-3032
ボランティア担当 四宮 7-2981



「ジャがいものうち」から人材派遣 “郷土に根ざす学校づくり”へ

神山小で、子どもたちと障害を持つ人が一緒に活動することによって、お互いの心を通い合わせていこうという試みに、「ジャがいものうち」から2人が加わりました。

「水生輪君、学校へ行かない?」知り合いの先生からの誘いがあった、いろいろ考えた結果行くことに決めた。弟の運動会とかで、よく行ってはいたが、ふつうの日に学校に入るのは初めてだった。当たり前のことだが、5・6年生の先生と話すのも初めてだった。いろいろと話をした。話の結果今度5・6年生のところで星の問題を出すということになった。それからが大変だった。いろいろ星のことを調べたりした。クイズはなかなかできなかった。5題用意するつもりだったが時間がなくなってしまい、3問しかできなかった。そして当日問題を持って学校へ。学校には階段があったが、子どもたちが作ってくれたらしい運ぶ板があって、階段の上ののせるとスロープになってとても良かった。体育館に行き、まずは自己紹介をし、OHPを使って1年の星座を見た後、ほとくのクイズをやった。ちょっとハフニングもあったけどうまくいき、子どもたちものってきて良かったと思った。今度は子どもたちからほかに質問をしてきた。「誕生日は何月何日ですか?」とか「何座ですか?」とかだった。あと父さんの話があり、解散。学校へ行ってみてしんどかったけど、結構おもしろかったかな。(水生輪)

「ジャがいものうち」から学校へ行く3人目となっていた。打ち合わせの時に何をしましょうか?となり、ちょうど名刺の依頼があったので名刺を作っていた。生徒達の方も名刺を作っている。ということで、じゃあ名刺交換をしましょうかとなってしまい、用事があったので急いで自分の名刺を作り行く準備をしていたが、行かない方がいいんじゃない?等言われ、子ども達にわるい影響を与えるのではないかと学校にとっては、ただ「ジャがいものうち」にいる人だからしょうがなく……とかとも思っていたりもした。日が経つのは早く、その日は来てしまった。大丈夫だろうか?とか思いながらも行くだけ行ってみようかと子ども達を迎え、体育館の中で自己紹介・名刺交換・レクリエーション・トントンを始めました。自分は何かしたのだろうか?と思う時間だった。

手話教室のお知らせ



キャンプのお知らせ



毎月第2・4土曜日、手話教室が行われております。手話をはじめて…という人でも大丈夫。先生がたのしくやさしく教えてくれます。とてもなごやかで、おススメです。

今後の日程

7月28日(土) 尾之間中央公民館 14:00~16:00
 8月11日(土) 休み
 8月25日(土) 粟生青少年旅行村 (天候により変更あり) 14:00~16:00
 9月8日(土) 安房総合センター 14:00~16:00
 9月22日(土) 尾之間中央公民館 14:00~16:00

問い合わせ

川東和広 FAX 6-2219
 役場保健福祉課
 安藤 7-2111 内線 125

日時 8月25日 午後1時~26日午前10時まで (自由行動です)

場所 粟生 屋久島青少年旅行村

食費 大人 1000円 小中学生 500円

持ってくる物 お米 1人 2合
 食事はカレーライスですので、食器類(おさら・スプーン・コップ)は自分で持ってきて下さい。アルコールを飲まれる方は、自分連で準備をしましょう!

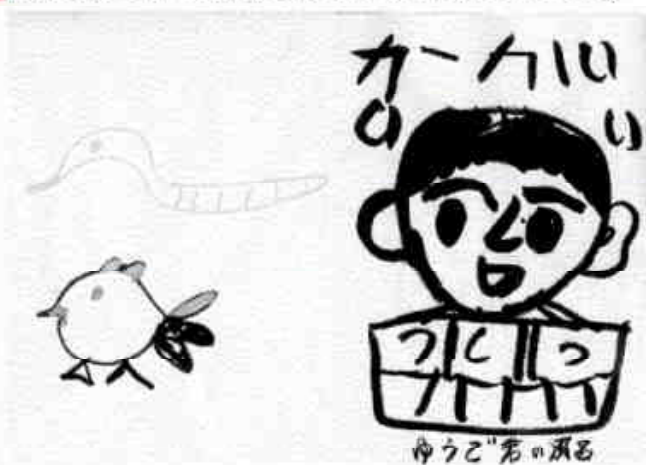
キャンプの内容 昼 つり・海水浴・スイカわり等。
 夜 花火大会・みんなで合唱・キャンプファイヤー等。
 みなさんと、楽しくやりましょう。

申し込み期日 7月末日
 連絡先 ジャがいものうち TEL 7-3588
 代表 橋宅 TEL 7-3032

7月のじゃがじゃが干恵袋

7月1日(日)に22名の参加があり、にぎやかな飾り付けとそれぞれの願いを結びつけました。「中にはスゴイ願い事も・・・」見たかったら拠点で見てください。(水生輪)

並行して手打ちうどんも作りました。将来作業所でじゃがいも製麺所が出来るかも!と夢をこめてのうどん打ちでした。(橋)



【拠点で理恵子さんが描いた絵】

はしは家またまにうどんをうつつことはあるけれど、
 最初は全部食べたことにはなかなかなかったです。
 こまやわらびやうどんもいろいろ食べてどうもおいしいと
 思っていました。中でもよかったです。おんは、さつとうどん
 きたさだ、だ。

水生輪

福祉事務所 永谷さんとの学習会

平成13年6月21日 参加者14名

“じゃがいものうち”活動をはじめて10ヶ月。障害をもつ人のサポート、年間行事や運営、資金づくりの為に農作業等で、日々追われてしまっているのが現状です。

そこで①規約に定められた理念をつい忘れがちになっているので初心に戻って考えてみる。
 ②麦の芽福祉会の中村さんのお話の中に“じゃがいものうち”の今後の方向性がさぐれるのではないかという思いで学習会がもたれました。

永谷さんからは福祉に関する戦後から平成5年の障害者基本法までの歴史や変せん・障害者基本法の主な改正点・鹿児島における障害者対策と実情や具体例の説明があり、行政の方向が、“在宅福祉”にウエイトがかかってきたので、それをチャンスに活動を考える事が課題との貴重な提言を頂きましたので、この点を考える学習会を開く予定です。

永谷さんにはお忙しい中遅くまで本当にありがとうございました。

(四宮)